

「南医療生協」視察研修に行ってきました！

福祉・たすけあい部会では2月21日（金）～2月22日（土）、愛知県名古屋市にある南医療生活協同組合に視察研修に行ってきました。

今回の視察の目的は「生協の強みを活かし、組合員ともに地域のニーズを把握し”おたがいさま”の事業づくり、まちづくりの活動を学ぶ」事です

ガイドンスでは「みんなちがってみんないいひとりひとりのいのち輝くまちづくり」という南医療生協の基本理念に基づく組織の仕組みや活動について説明がありました。

南医療生協は7地区19ブロック103支部で構され、組合員は92,000人。「協同の力ですすめる事業所づくり」と「市民のささえあいたすけあいにつくる南生協のおたがいさま運動」を中心に活動をしています。



組合員のアイデアがつまった
南医療病院のロビー

「市民のささえあいたすけあいにつくる南生協のおたがいさま運動」は、地域の困り事を地域の住民同士で解決するためのツールの「おたがいさまシート」と、「家」にいけば何とかなるを目指した組合員運営の常設型サロンの2つがあります。

このおたがいさま運動は、南医療生協の「総合的な地域医療」、暮らしを丸ごと支え合う市民参加のまち（地域包括ケアシステム）を作り、組合員自治によるだれもが取り残されない地域社会につながる、と説明がありました。

<1日目>

ガイドンス

見学 「総合病院南生協病院」
「南生協よってって横丁」

視察 「おたがいさまの家いっぷく」

「豊明市お互いさまセンターちゃっと」

<2日目>

視察 「おたがいさまの家みなあん」
「男塾」



おたがいさまの家いっぷく